

CMI 株式会社

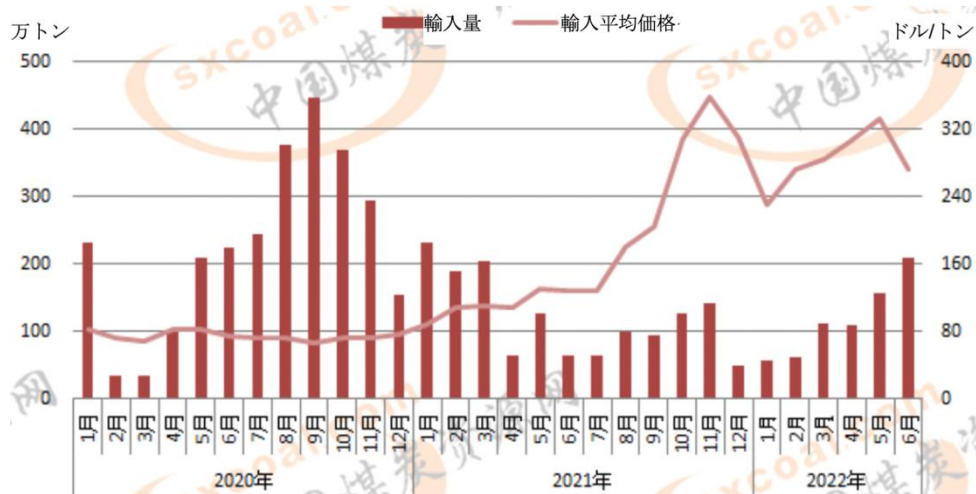
横浜市鶴見区東寺尾中台20-3-301

お問合せ電話: +81-45-717-8575

内モンゴルのコロナ感染再拡大 原料炭輸入に影響か

中国の1~6月のモンゴルからの石炭輸入は712.99万トンで、前年比では18.92%減少した。

コロナ感染対策によって中国とモンゴルの貿易港は閉鎖されていたが、6月から通関が再開され、モンゴルからの石炭輸入量は前年比224.17%（前月比33.13%増）上昇した。



出典：中国石炭資源網

図1 モンゴル産石炭の月別輸入量の推移
(2022年1月～2022年6月)

しかし、中国とモンゴルの主要な石炭貿易港である甘其毛都港（所在地:内モンゴル自治区バヤンノール市。モンゴルの Gashuun Suhait 貿易港と対応する）では、コロナ感染再拡大で7月6日に再び規制措置が強化された。通関は停止されていないが、輸送トラックの台数は7月5日の518台から6日は455台になった。また、甘其毛都港からのモンゴル国内への輸送が停止され、この貿易港の石炭在庫は100万トンを超えている。

モンゴルからの原料炭輸入は、2022年5月には中国原料炭輸入全体の40%を占め、ロシアを超えて最大の原料炭供給国となっていた。しかし、今回のコロナ感染再拡大による規制措置で、モンゴル産原料炭輸入の見通しは通関が停止されるか、輸入量が低下するのかは不透明である。

出典：中国石炭資源網、豊鉱石炭物流より整理作成。